

商店街における配達サービスの実施に係る支援事例について（大阪市）

1 少子高齢化に対する社会課題対応モデル事業制度の概要（平成 23 年度より実施）

商店街等が、買い物の利便性向上につながる宅配や託児サービス、空き店舗を活用した高齢者の休憩場所、乳児の授乳場所・設備の設置など、地域に根ざした少子高齢化の社会課題に対応した事業に対し支援を行う。

《対象者》

市内商店街・小売市場・問屋街の単位組織およびその連合体

《補助対象事業》

少子高齢化の社会課題に対して通年で取り組む事業

《補助率・上限額》

1/2 以内、200 万円（初期経費相当分 100 万円、運営経費相当分 100 万円）

《対象事業想定》

- 宅配サービス事業への支援
- 託児サービス事業への支援
- 高齢者の休憩所
- 授乳場所等の設置への支援

2 事業実施商店街団体名

千林くらしエール館テナント会（大阪市旭区）

3 事業概要（千林くらしエール館配達サービス事業）

○事業の状況

- ・ 3,000 円以上お買い物をされた方を対象に、無料で宅配サービスを実施。
- ・ サービス開始以降、月平均約 700 件の利用があるなど、高齢者を中心とした利用者の反応も概ね良好。お米のセール日などは顕著な利用件数の増加が見られる。
- ・ また、平成 24 年度については、「3,000 円以上の買い物での無料配達が高い」という顧客の声を受けて、「買物サービス」と併行して取組む予定としている。

事務所の様子



4 主な補助対象経費

改装工事費、ユニフォーム・自転車・冷蔵庫等の購入費等（初期）
賃料、配達ボランティア謝礼等（運営）

事例研究（商店街における高齢者対策）

- ・〇〇商店街は、アーケードが設置され、生鮮食品を含めた物販店を中心とする商店街であるが、近年は来街者の減少により、各個店の売り上げは減少し続け、空き店舗が増加してきている。
- ・こうした中、商店街の理事会では、何らかの活性化を行おうと考えてはいるものの、会員の高齢化により、従来から行ってきた売り出しや集客のイベントすら十分に開催できない状況になりつつある。
- ・また、積極的に理事会に協力する者も少なくなり、担い手の不足が大きな問題となってきた。
- ・来春、近隣に大型の商業集積（大規模小売店舗）が出店する予定となっており、このままでは、商店街が消滅してしまうとの危機感から、商店街の生き残りを賭けて、活性化に取り組むこととした。
- ・商店街では活性化の方向性として、「高齢者対策」が最も必要であると考え、具体的な事業として、配達サービスを実施しようとしている。

- (1) 上記の場合、当該事業の適否を検討する上で、どういった視点が必要か。（商店街が当該事業を実施するに際して、予め検討すべき事項、課題等を検討してください。）
- (2) 行政が可能な支援策として、有効なものは。（各市の取組みについて情報交換してください。その他、考えられる支援策を検討してください。）
- (3) 上記を含め行政からの支援として、大きな予算を必要としないで実施可能なものは。（各市の取組みについて情報交換してください。その他、考えられる支援策を検討してください。）
- (4) 商店街が自ら取り得るその他の活性化策として、何が考えられるか。（ここでは高齢者対策に限る。）

事例研究（商店街団体の活性化及び子育て支援対策等）

- ・△△商店街は、街路灯が設置される飲食店を中心とする商店街であり、元来、会員間の交流が少なかったことから、集客等のイベントをほとんど行ってきていない。
- ・近年はリーマンショック以降、来街者の減少により、各個店の売り上げは減少してきている一方で、駅に近接していること等から、空き店舗はほとんどない状況である。
- ・特に最近の入店者にはチェーン店が多く、会費は納入するものの、人的な支援は本社との関係もあり難しいようである。
- ・こうした中、商店街の理事会では、何らかの活性化を行おうと考えてはいるものの、協力する会員が少ないことに大変苦慮している。
- ・会員の高齢化も考えると、このままでは商店街が衰退してしまうおそれもあると考え、まずは何らかのイベントを実施することで、活性化に取り組むこととした。
- ・商店街では活性化の方向性として、「子供」を中心とした観点での取り組みが必要ではないかと考えている。また、その際には商店街団体そのものを活性化し、取り組みを継続したいと考えている。

- (1) 上記のように商店街団体そのものを活性化するためには、こういった取り組みが可能か。（商店街の取り組みについて検討してください。）
- (2) 行政が可能な支援策として、有効なものは。（各市の取り組みについて情報交換してください。その他、考えられる支援策を検討してください。）
- (3) 商店街が「子供」を取り込むことの利点は。
- (4) 「子供」を中心としたイベント等の取り組みの具体例は。また、イベント以外で子供を中心とした商店街の取り組みとして有効なものは。（各市の事例のほか、考えられる取り組みを検討してください。）